

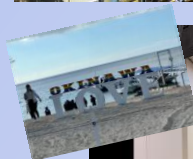
修学旅行 ～沖縄～



昨年に続き、本年度も1月31日（水）～2月3日（土）まで沖縄修学旅行へ行ってきました。

中部国際空港から那覇空港へと空の旅を満喫し、日本で唯一の亜熱帯海洋性気候を感じる湿気と暖かさで出迎えてもらい、初日の国際通り研修へと向かいました。そこでは、班で夕食を食べたりお土産を買ったりと各々楽しんでいる様子でした。

2日目は午前中に平和学習として、沖縄戦終焉の地の糸満市にある平和祈念公園へ向かいました。公園内には沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ「平和の礎」、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る「平和祈念像」、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県、団体の慰霊塔が50基建立されていました。午後からはクラス別研修として、マリンスポーツ体験や買い物、御嶽の見学などこの時期の沖縄を楽しんだり歴史に触れたりして一日を過ごしました。



3日目は事前に学校で行きたいところや見てみたいところなど時間効率や支出がどのくらいかかるかなどを考えた上でルートを決め、各班でタクシー研修へと向かいました。

ホテルでの夕食後には、沖縄の芸能鑑賞として「涼風」が民謡などを歌い、最後に生徒も一緒に参加し肌で沖縄民謡を感じることができました。



4日目、この日は新居高校に帰ってくる日ですが、飛行機に搭乗する前に首里城を見学し、琉球王国の文化に触れることができました。火災による再建中ではありますが、その過程を見学できるなど、今だけしかできないことを経験しました。



高校生活において、思い出として深く残る沖縄修学旅行を仲間と共に存分に楽しむことができました。

インターンシップ ～将来のキャリアを見据えて～



1年生は、1月31日(水)から2月2日(金)の3日間のインターンシップに参加しました。新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに実施することができました。インターンシップのために、社会での電話のかけ方、目上の方との話し方、会社での規律を学び、実践しました。事前の打ち合わせから緊張した様子でしたが、精一杯働くことができました。

今回も湖西市、浜松市だけではなく、磐田市、豊橋市の企業にも依頼し、実施しました。お世話になった職種は様々で、製造業、食品加工、美容系、観光業、福祉施設など多種多様な場所で働く経験を積みます。社会に出たときの心構えや、働くことの大変さを知り、今後の進路選択の一助となる良い学びの機会となりました。



エネルギー施設見学



1年生は、2月3日(土)にエネルギー施設を見学するために、浜岡原子力館とへきなんたんトピアの二方面に分かれて訪問しました。インターンシップの翌日に、訪問し楽しい雰囲気の中で学ぶことができました。

浜岡原子力館では原子力のことを展示物だけではなく、タブレットや、体験活動、映画鑑賞を通じて学ぶことができました。

へきなんたんトピアは、愛知県碧南市にある火力発電所です。発電所の施設内を周り、火力発電の仕組みを間近で見学することができました。

高校入学して初めての校外学習は、クラスによって異なる学びがあり、充実した時間でした。インターンシップと併せて充実した一週間でした。

